

■令和3年度武豊町地域公共交通を考えるワークショップの予定について

(令和2年度より継続実施)

主催：武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会

共催：武豊町役場 総務部 防災交通課

(実施目的)

本町の地域公共交通事業は平成22年度より開始し、現在、平成27年度に作成した「武豊町地域公共交通網形成計画」を基に地域公共交通網の整備をしているが、現計画が令和3年度末で終期を迎えるため、次期路線等の検討をする必要がある。

事業開始から10年以上が経過し、青山駅への路線延長や高齢者への無料乗車券交付などの施策展開をする中で、本町の地域公共交通事業は浸透していると考え。それと共に住民の皆様から要望を頂くようになり、住民主体にて路線網等の検討をする必要があると考え、本事業開始当初より地域公共交通に関心の高い「武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会」と町が連携しながら、路線網等の検討及び計画の将来像や目標を設定し、今後の地域公共交通網の整備の検討を進め、次期「地域公共交通計画」の策定を目指す。

(ワークショップについて)

地域公共交通について理解を深めるための情報交換（講義等）を行った後、地域住民同士で意見交換を行うワークショップを実施するなど、ワークショップで出た意見を全体で共有し、そのフィードバックを行うことで理解と関心を深めてきた。

令和2年度に引き続き、令和3年度は、令和3年5月19日（水）に第5回武豊町地域公共交通を考えるワークショップの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症による「愛知県緊急事態措置」により開催を延期した。

令和3年度のワークショップ開催については、現在時期は未定だが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮したうえで開催する。検討内容については、これまでのコミュニティバスバスルートの検討とバスを補う交通手段の検討を踏まえ、新しい公共交通の目標を設定する。